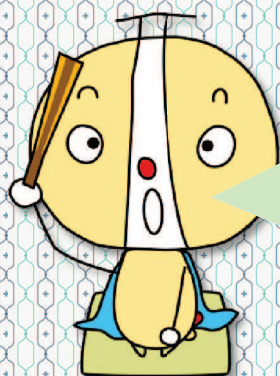


2016年度
開催報告

出張授業キャラバン IN 西成

地域の歴史・
地理を学ぼう

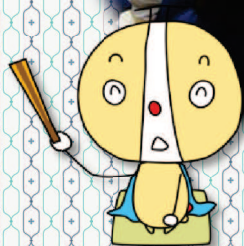
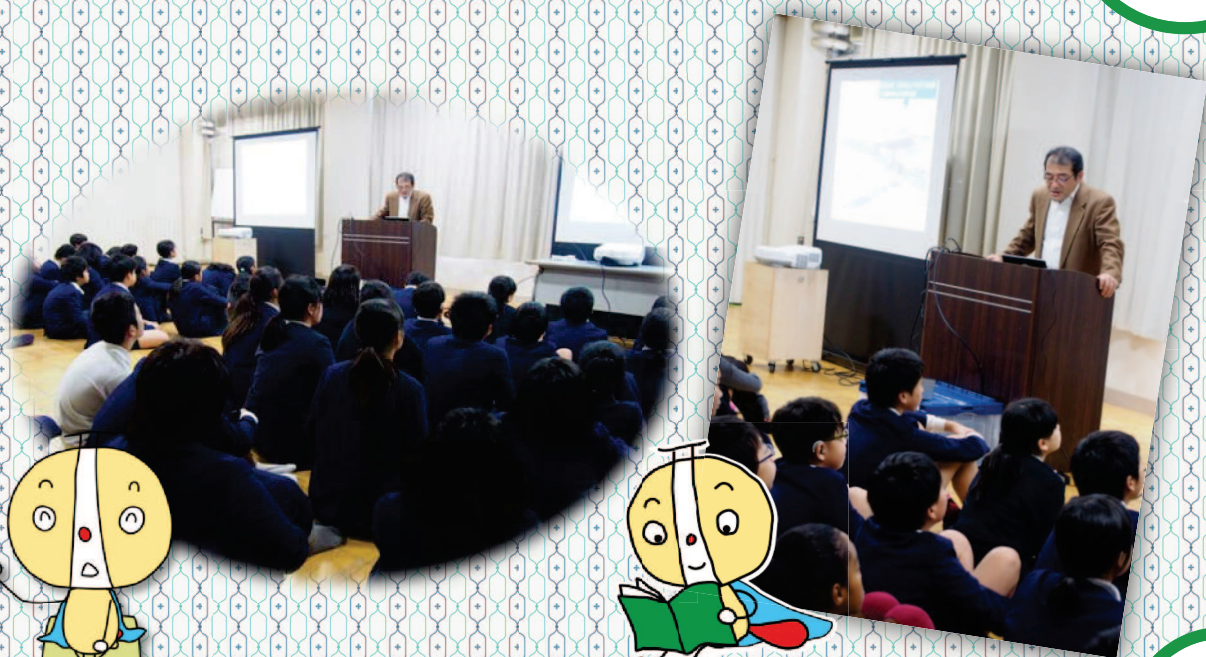


西成情報アーカイブ事業の一環として、橘小学校にて、「私たちのまちにしなり -西成歴史・地図帳-」を用いた講義を行いました。地名の由来から地域のなりたちを考え、写真や映像から戦争のことも学びました。



2016年12月19日 大阪市立橘小学校
対象…6年生 / 講師…水内 俊雄先生

VOL
3



水内先生より

橘小学校では昨年度に続き2回目の出前授業となりました。地域の歴史と空襲についての授業を行いました。橘小学校区域は、江戸時代から明治、大正期にかけて、西成郡の木津村から新しくできた今宮村に属したこと、明治末期には、耕地整理が行われ、その後の急速な市街地化が見られ、花や木の名前をつけた町名が登場したこと。その一つの橘通が小学校名の由来となったこと。かなり離れた大国町の敷津松之宮さんを村の神社とし、珍しいことに西成御旅所ということで、小学校の前に分社ができたこと。大阪市と合併してから西成区に所属し、大正末期にはほぼ現在の形にまで成長したことを学びました。空襲の被害は部分的でしたが、授業後半は空襲のことを駆け足で学びました。短い時間につめこんだ授業となりましたが、地元の方から空襲の記憶について聞き取りした際の記録動画も用いたため、みなさん熱心に空襲の実態について学んでくれました。

